

# 釧路町つながりサポート女性支援事業 【釧路町】

総事業費	400 千円
交付金額	200 千円

## 地域の実情と課題

・第6次釧路町総合計画において男女共同参画の指標として用いている、町の附属機関における女性登用率は3割と、拡大傾向にはあるものの数値目標を4割から6割と定めており、自治体として取組を進めていく必要がある。また、民間の実態がつかめていない点については課題であり、地域全体の取組となるよう発展させる必要がある。さらに、貧困やDVといった相談はいくつかあるが、統計化されていない現状にあるため、実態把握が必要である。

## 目的・目標

・町内に女性が気軽に相談できる窓口がなく、支援につなぐ先も少ないことから、行政主体ではなく、民間主導で相談内容に応じて適切な行政窓口や法律専門家など、必要なケア窓口に案内できる体制をつくり、女性がいつでも気軽に相談できる環境づくりを目指し、月に2回以上の相談窓口の開設と適切な窓口につなぐことが出来ない事例0件を数値目標とし、その達成度は100%であった。

## 事業の特徴

- ・これまで町内にはなかった、女性に特化した専用の相談窓口を地域のNPOに委託し、民間主導で事業を実施している
- ・相談に訪れた方に対し、生理用品や衛生用品を提供することで、女性の貧困対策にも取り組んでいる

## 連携団体

- ・釧路市男女平等参画センター
- ・釧路市女性活躍推進つながりサポート事業「こconaぷ」

## 事業の効果

- ・事業実施により、誰にも相談できず一人で悩んでいた方や居場所を探していた方と関わりを持つことができ、月2回以上相談窓口を開設したことで、相談窓口に来ることがひとつの居場所となった方もいた。
- ・相談に来た方を適切な相談窓口につないだり、対話を重ねることで、全ての相談者を、必要に応じて適切な窓口につなぐなど、今まで表面化されてこなかった課題を掘り起こし、課題の解決につながった。

## 今後の課題

- ・スタッフの人員不足が生じている時間帯があるため、1回あたりのスタッフ数の増員が必要
- ・スタッフのスキルとして、傾聴能力の向上につながる研修が必要
- ・多岐にわたる相談内容への対応が必要

# 事業の概要

地域NPOに事業委託し、相談員の育成及び相談窓口の開設により相談事例の蓄積を実施。

## 【1】相談員育成研修

日時：令和4年7月4日（月）14:50～16:30

講師：NPO法人地域生活支援ネットワークサロン 代表 日置 真世 氏ほか

・隣接する釧路市の女性活躍推進つながりサポート事業受託者と事業内容の共有と意見交換を実施し、相互の協力体制の確認を実施。

## 【2】相談窓口の開設

・釧路町公民館と釧路町コミュニティセンターを会場に計18回の相談窓口の開設を実施し、48名の来場者があった。

・相談に訪れた方の年齢区分については、10代から70代まで幅広く、相談内容については、交流を目的としたもののほか、子育てや仕事についての悩みから、人間関係、住環境の不安や生活困窮についての相談まで多岐にわたっていた。

日にち	曜日	場所	時間	スタッフ数	来場者数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
7月12日	(火)	公民館 1階研修室	10:00～12:00	2	3						3			
8月8日	(月)			2	1			1						
9月12日	(月)			2	1					1				
9月13日	(火)			3	4		1	1	1	1	1			
10月18日	(火)			3	1				1					
11月15日	(火)			2	2							1	1	
12月3日	(土)			2	4	1		1	1					1
1月18日	(水)			2	2								1	1
2月4日	(土)			3	3								1	2
合計				21	21	1	1	2	3	1	7	6	0	



日にち	曜日	場所	時間	スタッフ数	来場者数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
7月20日	(水)	町コミ 2階会議室	13:30～15:30	2	11			1	5	2	3		
8月25日	(木)			3	5				2	2	1		
9月21日	(水)			3	0								
9月22日	(木)			2	1					1			
10月29日	(土)			3	3					1			2
11月21日	(月)			2	2			2					
12月12日	(月)			4	3	1		2					
1月23日	(月)			3	1						1		
2月15日	(水)			3	1								1
合計				25	27	1	0	5	8	6	4	3	0

